

2026 年 9 月 17 日

住友電装株式会社

住友電装、エクサウィザーズとフィジカル AI 技術を活用した 「グローバルの生産現場で稼働する AI エージェント群」を共同開発

AI エージェントが生産現場の異常に気づき、熟練の技を学ぶ。

異常検知と技能継承を担う複数の AI エージェントの構築を開始

住友電装株式会社（本社：三重県四日市市、代表取締役社長：漆畑 憲一、以下：住友電装）は株式会社エクサウィザーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：春田 真、以下：エクサウィザーズ）とともに、フィジカル AI 技術を活用した「生産現場で稼働する AI エージェント群」の共同開発を開始しました。AI エージェントをカメラ・センサーなどのハードウェアと組み合わせることで、生産現場の異常に気づき、熟練の技を学ぶ AI エージェントの実現を目指します。第一弾として、監査 AI・介入 AI・レビュー AI など複数の AI エージェントの構築に着手しています。



■背景：現場の人手不足・技能継承という社会課題と、フィジカル AI への期待

製造業やエネルギー・インフラ産業の現場では、熟練技術者の退職に伴う暗黙知の消失、慢性的な人手不足、技能のばらつきによる品質・生産性の不安定化が課題となっています。一方、生成 AI の活用はオフィス業務を中心に進んできたものの、身体動作を伴う「現場」の業務への適用は発展途上にあります。

住友電装は、「2030 ビジョン（30V）」の実現に向けて策定した「中期経営計画 2028（28M）」において、AI を活用したスマートファクトリー構想を推進しています。同構想では、フィジカル AI ロボット^{※1}と AI エージェント^{※2}を組み合わせ、無人化ラインと協働ラインを融合した自律制御工場の実現を目指しており、2025～2026 年を「基盤確立・現場実証」フェーズと位置付けています。

また、需要予測や人員配置、物流遅延予測など様々な専門 AI エージェントが互いに相談・連携しながら最適な指示を導き出す「マルチ AI エージェント」の構築を進めています。

今回、AI 開発・社会実装の実績を有するエクサウィザーズと共同で、生産現場向け AI エージェントの開発を開始しました。住友電装の生産現場に蓄積された暗黙知や熟練者のノウハウを AI 技術により形式知化し、国内外の生産拠点で活用することで、スマートファクトリー構想の実現とグローバルでの生産品質・生産性向上を目指します。

※1 最新の AI 頭脳を持ち、人と協働して柔軟に作業を行う次世代ロボット

※2 現場のノウハウを学習し、最適な生産計画や異常予知を自律的に判断・指示するシステム

■エクサウィザーズとの取り組み：複数の AI エージェントの構築

住友電装とエクサウィザーズは、住友電装が掲げる「スマートファクトリー構想」の一部を担う、マルチ AI エージェントの土台となる複数の AI エージェントの構築を 2026 年 8 月より開始しています。具体的には、生産ラインのカメラ映像や設備データから生産ペースの低下や異常の予兆をリアルタイムに検知する「監査 AI」と、現場リーダーへの確かな介入を促す「介入 AI」（STEP1：見て、知らせる）、熟練者・リーダーとの対話を通じて現場の暗黙知を学び蓄積する「レビュー AI」（STEP2：学んで、教える）を開発し、実際の生産ラインでの実証を進めます。将来的には、蓄積された知見を教育・人材育成へ還流させるとともに、住友電装が掲げる 2027～2028 年の「モデルライン構築」、2030 年の「グローバル全域展開」に向けて、今年度中のグローバルでの実証を計画しています。

■各社コメント

株式会社エクサウィザーズ 代表取締役社長 CEO 春田 真

AI エージェントの活躍の場は、いまバックオフィスから生産現場へと広がりつつあります。日本のものづくりの強みである現場の知見を AI が学び、世界中の拠点で活かせるようにすることは、エクサウィザーズがフィジカル AI で最初に取り組むべきテーマだと考えています。住友電装様のスマートファクトリー構想の実現に向け、現場に根ざした AI 開発で貢献してまいります。

住友電装株式会社 代表取締役社長 漆畑 憲一

本協業では、エクサウィザーズ様が有する高度な AI 技術および幅広い産業での社会実装実績と、当社の業務知見を融合させます。これにより、より高度で自律的な課題解決システムを構築し、既存の業務プロセスの抜本的な変革と新たなビジネス価値の創出を加速させることが可能となります。今後両社は、本 AI エージェントの開発と実用化を推進し、産業界の DX 推進と持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

以上

<参考>

- ・住友電装グループ 2030 ビジョン中期経営計画 2028 について [プレスリリース](#)
- ・株式会社エクサウィザーズ [プレスリリース](#)
- ・フィジカル AI ロボット開発について [プレスリリース](#)